

## 2010NEW 環境展・地球温暖化防止展へ出展

### ～ CO<sub>2</sub>削減に向けたスターリングエンジン発電の実用化展望～

『2020年温室効果ガス削減1990年比25%目標』達成のためには、バイオマスや廃熱など再生可能エネルギーの活用技術が不可欠です。日本スターリングエンジン普及協会は、現在市場展開を準備中の量産小型スターリングエンジン(MOMOSE エンジン)と全く新しい圧力・温度発生器を有する外燃機関(KAIHO エンジン)を出展し、再生利用エネルギー活用に向けた本協会の活動を公開します。

民生用スターリングエンジンは200年の歴史を有しながら、なおその実用化に苦しんでいるのは、「製造コストの低減が容易でない、多種熱源に対応する加熱部の製作が困難である」の2つの阻害要因にあると考えられます。NPO日本スターリングエンジン普及協会は2010環境展(第19回)と併設の「地球温暖化防止展(第2回)」に、この2つの阻害要因に挑む2つのエンジンを出展致します。

ひとつは(株)プロマテリアルが事業化を目指しているPM300C(通称 MOMOSE エンジン)、もう一つは新たな発想による「圧力発生機構」を有する新形式外燃機関(KAIHO エンジン)です。MOMOSE エンジンは部品点数を12点まで絞り込み、かつパワーピストンのシールレス化などにより、量産コストの低減と耐久性を実現するものです。KAIHO エンジンは、エンジン本体と加熱器・冷却器を分離する方式であるため、加熱器が多種熱源への対応、特に燃焼ガス特性が問題となるバイオマス燃料の利用を可能にするものです。

今回の展示会では、実際のエンジンを展示して、私共の実用エンジンへの取り組みを紹介致します。

#### 【第2回地球温暖化防止展への出展概要】

1. 展示会名 : 2010NEW環境展(第19回)・2010地球温暖化防止展(第2回)
2. 会場 : 東京ビッグサイト(有明) 出展ブース番号:地球温暖化防止展 4G05
3. 会期 : 平成22年5月25日(火)～28日(金) 10:00～17:00
4. 出展内容:

- ・(株)プロマテリアル社 「廃熱利用量産型スターリングエンジン PM300C(MOMOSE エンジン)」
- ・横浜製機(株)・NPO 日本スターリングエンジン普及協会共同開発  
「多種熱源対応新形式外燃機関(KAIHO エンジン)」
- ・パネル説明(当普及協会、(株)プロマテリアル社、横浜製機(株)社の概要説明他)

<お問合せ先> NPO 日本スターリングエンジン普及協会

〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目4番2号

Tel. 03-6412-9964 FAX: 03-3294-5062

e-mail: info@eco-stirling.com

廃熱利用量産型スターリングエンジン  
PM300C(MOMOSE エンジン)



多種熱源対応新形式外燃機関  
(KAIHO エンジン)

